



特定非営利活動法人 地域ひといき

2025年度【第21期】

～事業計画書～

特定非営利活動法人 地域ひといき

理事長 小林 聖司

2025/04/23



◎地域ひといきでは2025年度も世界を変えるべく活動を実施して参ります。【福祉革命】と称した、活動の概要については、次の通りです。日本という国が持つ使命。私たちがしなければならないことを世の中に広く発信し、次の世代が、新たな【幸福主義】という仕組みで未来の社会を創っていく基礎を命がけで創っていきます。

● 2025年度の重点事業計画

1. 【新事業の開始】

放課後等デイサービス事業の年度内開始および小規模保育事業の来年度4月開始を目指して、準備を進めていきます。その他、就労支援型事業運営などの公的支援がある福祉事業の展開を準備し、福祉で得た収入を使って、世界を幸せに変えていくという【福祉革命】の方向へ力強く踏み出していきます。

2. 【コミュニティの拡大】

循環型経済コミュニティの確立のために今年度も奔走していきます。夏過ぎには保育士シェアハウスの運営をしていき、多くの人へ、助け合い、心が温まる想いの循環経済を体験してもらいたいと考えております。また、大規模な周年イベントや定期的集会も随時開催し、コミュニティを拡大化、活性化していきます。

3. 【人財育成の実施】

職員の入れ替わりが激しかったこともあり、人財育成面を強化する1年とします。チームビルディングの手法を使った、意識の統一、各個人のやりたいことに向けたリスキング研修を始めてとし、法人理念や社是社訓の一言一句の想いの確認を行って、深い精神面でも繋がり合っていく、仲間を熟成します。

事業計画の要旨

- **乳幼児支援事業**：大塚わくわく園において企業主導型保育事業を運営。新たに小規模保育施設を開設準備
 - **学童児支援事業**：フリースクール【絆】、アフタースクール【未来】【希望】を運営。夏のイベント等も実施
 - **社会的養護事業**：シェアハウスにて夜間の児童養育支援を実施。ショートステイ事業を拡充する。
 - **障がい児通所支援事業**：放課後等デイサービス事業の開設、運営。
 - **障がい児相談支援事業**：放課後等デイサービス事業の運営に関係した補足事業。
 - **障がい者福祉事業**：放課後等デイサービス設立後の就労支援活動として、実施を予定している。
 - **高齢者福祉事業**：今後の事業の展開用に定款を整備したために今年度の活動予定はなし。
 - **啓発・相談・支援事業**：子ども食堂等の居場所支援、便利屋事業、物品やシェア別荘やシェアカー等の各種シェア事業を基軸にして、啓発活動を実施し、法人の目指す未来への賛同者を増やす。
-



地域ひといきの考え

法人パンフレットにすべてを記載しておりますが、私たちの命というものをしっかりと認識し、その命がどこから繋がり、どこに繋がるのかを認識した上で、命の責任を感じ、魂を燃焼させて【生きる】人の輪を作りたいと考えております。そして、次世代の子ども達に残したい未来の地球の姿を想像し、それを創造していく事を使命としています。

- **お金を無くすこと**：今のお金は本来あるべき、便利な道具という域を越えて、【命】そのものに変えられてしまっています。行き過ぎた資本主義を見直し、お金よりも想いを大切にする新しい世界を創り上げます。
- **3つの想い**：お金を無くすために必要な3つの心【成長の心】、【利他の心】、【信じる心】を広げます。
- **日本の使命**：過去の戦争で多くの人の命を失った日本。私達の命はその人たちの命があつてこそ繋がっています。嘘を伝えるTVや脳を停止するスマホを見ながら【何気なく生きる】。お金に支配されながら生きる。を脱却して、全世界を幸せにしていく日本の真の姿を創っていきます。
- **場所**：高槻市南東部地域を中心として、絆を深め、世界に希望あふれる未来の光を発信していきます。

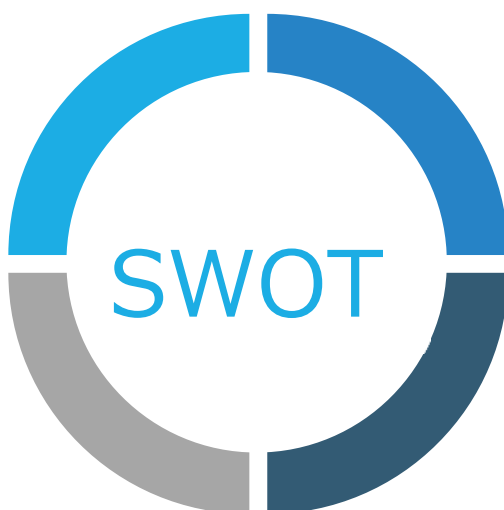
SWOT 分析

強み

- 人財
- 想い・考え
- 熱意

機会

- 新しい考え
- 世界情勢
- 広がる輪



弱み

- 財力
- 常識外れ
- 宗教的

脅威

- 人々の無知
- 人々の無関心
- 私利私欲

今後の方向性

強みである人財のチームワークを強化して、私達の新しい考えや想い、熱意を世の中に広げていく。世界情勢が不安定になればなるほど、人は真剣に考え始めると想定され、窮地に追い込まれた人から気付いていくことと思われる。一方で私利私欲の人との戦いでもあり、賛同して命がけで支えてくれる同志を増やしていく。